



## 平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年2月10日

上場会社名 藤久株式会社 上場取引所 東名  
 コード番号 9966 URL <http://www.fujikyu-corp.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 後藤 薫徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 樹神 雄二 TEL 052-774-1181  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 平成28年3月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年6月期第2四半期の業績（平成27年7月1日～平成27年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	10,449	△1.4	△159	—	△158	—	△191	—
27年6月期第2四半期	10,596	△0.6	65	△2.4	67	△9.8	△31	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	△45.46	—
27年6月期第2四半期	△7.40	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年6月期第2四半期	16,726	12,161	72.7
27年6月期	16,719	12,427	74.3

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 12,161百万円 27年6月期 12,427百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	16.00	—	16.00	32.00
28年6月期	—	16.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年6月期の業績予想（平成27年7月1日～平成28年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,395	1.2	428	△37.2	433	△36.7	57	△79.6	13.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年6月期2Q	4,205,000株	27年6月期	5,505,000株
② 期末自己株式数	28年6月期2Q	310株	27年6月期	1,300,283株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年6月期2Q	4,204,701株	27年6月期2Q	4,204,717株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 補足情報 .....	8
事業部門別・商品区分別売上高等の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では「クラフトハートトーカー」13店舗、「クラフトパーク」2店舗及び「サントレーム」2店舗の合計17店舗を開設しました。一方、退店では「クラフトハートトーカー」5店舗、「クラフトパーク」1店舗、「クラフトループ」1店舗及び「サントレーム」1店舗の合計8店舗を閉鎖しました。この結果、当第2四半期会計期間末の総店舗数は499店舗となりました。

店舗販売部門につきましては、手芸専門店では、店舗内ソーイングスクール開講店舗を前事業年度末比20店舗純増の242店舗に拡大しましたほか、出張講習会やイベント講習会の実施など各種講習会の活性化を図り、「教えること」による顧客層の拡大と売上の増大を図るとともに、会員の獲得強化を推し進めました。商品面では、「アイロンビーズ」などのメイキングトイを集約した「こども手芸」コーナーを展開しましたほか、「おとなディズニー」提案では、「ツムツム」などの当社オリジナル商品の開発を推し進めました。また、生活雑貨専門店では、ギフトを中心に季節感のある商品提案を強化するとともに、服飾雑貨やキッチン雑貨など特定の商品群に特化した店舗の開発や、手芸用品と融合した売場の構築などにも取り組みました。当部門の売上高は、手芸専門店において、前年同期に見られた強力なリード商品の不在に伴い来店客数が減少したことなどから、全業態既存店売上高が前年同期比3.1%の減収となり、商品区分別では、生地及び和洋裁服飾品は前年同四半期を上回りましたものの、毛糸、手芸用品、衣料品及び生活雑貨が前年同四半期を下回りました結果、98億86百万円（前年同四半期比1.4%減）となりました。

通信販売部門につきましては、ネット通販サイトにおける顧客層拡大策の継続実施に加え、出店先電子モールのイベントに連動した販売促進策に取り組みました。また、通信販売部門と店舗販売部門との間での連携強化及び商品情報共有化等を推し進めました。商品区分別では、手芸用品、生地及び和洋裁服飾品は前年同四半期を上回りましたものの、毛糸、衣料品及び生活雑貨が前年同四半期を下回りました結果、5億39百万円（前年同四半期比0.7%減）となりました。

その他の部門の内容は不動産賃貸であり、売上高は23百万円（前年同四半期比5.8%減）となりました。これらの結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は104億49百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業損失は1億59百万円（前年同四半期65百万円の営業利益）、経常損失は1億58百万円（前年同四半期67百万円の経常利益）、四半期純損失は1億91百万円（前年同四半期31百万円の四半期純損失）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ7百万円増加し、167億26百万円となりました。流動資産は60百万円増加し、固定資産は53百万円減少しております。流動資産の増加は、主に現金及び預金が3億71百万円減少しましたものの、商品が3億13百万円、その他に含まれております営業未収入金が86百万円とそれぞれ増加しましたことによるものであり、固定資産の減少は、主に差入保証金が68百万円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ2億73百万円増加し、45億65百万円となりました。流動負債は2億92百万円増加し、固定負債は18百万円減少しております。流動負債の増加は、主にその他に含まれております未払消費税等が1億69百万円減少しましたものの、支払手形及び買掛金が5億2百万円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ2億66百万円減少し、121億61百万円となりました。主に利益剰余金が2億58百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ3億71百万円減少し、41億2百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、53百万円（前年同四半期比27百万円増）となりました。主なプラス要因は、仕入債務の増加額5億2百万円、減価償却費2億12百万円であります。主なマイナス要因は、たな卸資産の増加額3億13百万円、税引前四半期純損失1億69百万円、未払消費税等の減少額1億69百万円、法人税等の支払額91百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、1億11百万円（前年同四半期比87百万円減）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出1億8百万円、資産除去債務の履行による支出5百万円、無形固定資産の取得による支出3百万円、有形固定資産の売却による収入6百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、2億6百万円（前年同四半期比5百万円増）となりました。これは、主にリース債務の返済による支出1億38百万円、配当金の支払額67百万円であります。

（3）業績予測などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月22日に公表しました通期の業績予想につきましては、現時点では変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で把握可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

## 2. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,553,944	4,182,724
受取手形及び売掛金	176,906	169,723
商品	5,721,402	6,035,016
貯蔵品	796	318
その他	852,272	978,384
貸倒引当金	△1,212	△1,359
流動資産合計	11,304,110	11,364,808
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	828,949	855,243
土地	1,601,123	1,601,123
リース資産（純額）	627,513	608,082
その他（純額）	75,750	102,030
有形固定資産合計	3,133,337	3,166,478
無形固定資産	81,956	80,593
投資その他の資産		
差入保証金	1,858,849	1,790,690
その他	341,271	324,174
投資その他の資産合計	2,200,121	2,114,864
固定資産合計	5,415,414	5,361,936
資産合計	16,719,525	16,726,745

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,505,343	2,008,144
リース債務	249,448	244,652
未払法人税等	112,176	100,687
賞与引当金	42,334	39,170
ポイント引当金	58,284	55,718
資産除去債務	11,730	14,228
その他	1,065,875	875,506
流動負債合計	3,045,191	3,338,108
固定負債		
リース債務	390,005	374,832
役員退職慰労引当金	206,332	208,817
資産除去債務	338,834	341,544
その他	311,379	302,381
固定負債合計	1,246,552	1,227,575
負債合計	4,291,744	4,565,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	2,526,080	56,080
利益剰余金	9,961,850	9,703,434
自己株式	△2,470,726	△771
株主資本合計	12,393,054	12,134,592
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,726	26,469
評価・換算差額等合計	34,726	26,469
純資産合計	12,427,780	12,161,061
負債純資産合計	16,719,525	16,726,745

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	10,596,838	10,449,141
売上原価	4,051,457	3,917,945
売上総利益	6,545,380	6,531,195
販売費及び一般管理費	6,479,891	6,690,973
営業利益又は営業損失(△)	65,488	△159,778
営業外収益		
受取利息	1,045	942
受取配当金	613	713
協賛金収入	2,250	1,750
受取手数料	3,177	2,870
その他	5,108	1,988
営業外収益合計	12,195	8,264
営業外費用		
支払利息	6,923	6,477
減価償却費	553	—
雇用支援納付金	2,365	—
その他	548	120
営業外費用合計	10,390	6,597
経常利益又は経常損失(△)	67,293	△158,111
特別利益		
固定資産売却益	3,861	6,989
受取補償金	5,024	2,844
特別利益合計	8,886	9,834
特別損失		
固定資産除却損	4,140	3,490
減損損失	11,918	8,407
店舗閉鎖損失	13,575	9,310
特別損失合計	29,634	21,208
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	46,545	△169,485
法人税、住民税及び事業税	69,109	69,935
法人税等調整額	8,544	△48,279
法人税等合計	77,653	21,655
四半期純損失(△)	△31,107	△191,140



## （3）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 （自平成26年7月1日 至平成26年12月31日）	当第2四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成27年12月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	46,545	△169,485
減価償却費	201,832	212,454
減損損失	11,918	8,407
賞与引当金の増減額（△は減少）	△3,010	△3,164
ポイント引当金の増減額（△は減少）	△60,023	△2,565
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△5,700	2,485
貸倒引当金の増減額（△は減少）	263	147
受取利息及び受取配当金	△1,659	△1,655
支払利息	6,923	6,477
固定資産売却損益（△は益）	△3,861	△6,989
固定資産除却損	4,140	3,490
売上債権の増減額（△は増加）	5,583	7,182
たな卸資産の増減額（△は増加）	△246,245	△313,136
営業未収入金の増減額（△は増加）	△143,679	△86,411
差入保証金の増減額（△は増加）	68,431	77,110
未払消費税等の増減額（△は減少）	△71,558	△169,163
仕入債務の増減額（△は減少）	603,061	502,801
未払金の増減額（△は減少）	△22,144	△38,582
その他	△42,228	13,555
小計	348,590	42,957
利息及び配当金の受取額	1,019	1,135
利息の支払額	△6,923	△6,477
法人税等の支払額	△369,218	△91,481
法人税等の還付及び還付加算金の受取額	—	187
営業活動によるキャッシュ・フロー	△26,531	△53,679
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△193,190	△108,067
有形固定資産の売却による収入	14,200	6,040
無形固定資産の取得による支出	△6,737	△3,774
資産除去債務の履行による支出	△13,644	△5,689
投資活動によるキャッシュ・フロー	△199,372	△111,491
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△45
リース債務の返済による支出	△133,248	△138,729
配当金の支払額	△67,275	△67,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,524	△206,049
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△426,429	△371,220
現金及び現金同等物の期首残高	4,428,608	4,473,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,002,179	4,102,724

（4）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

3. 補足情報

事業部門別・商品区分別売上高等の状況

① 事業部門別売上状況

区分	前第2四半期累計期間 （自平成26年7月1日 至平成26年12月31日）		当第2四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成27年12月31日）		（参考）前事業年度 （平成27年6月期）	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
店舗販売部門	10,028,504	94.6	9,886,282	94.6	20,971,302	94.8
通信販売部門	543,194	5.1	539,172	5.2	1,101,396	5.0
その他の部門	25,139	0.3	23,685	0.2	50,526	0.2
合計	10,596,838	100.0	10,449,141	100.0	22,123,225	100.0

（注）1 「その他の部門」は、不動産賃貸であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 商品区分別売上状況

区分	前第2四半期累計期間 （自平成26年7月1日 至平成26年12月31日）		当第2四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成27年12月31日）		（参考）前事業年度 （平成27年6月期）	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
毛糸	661,834	6.2	598,340	5.7	1,198,194	5.4
手芸用品	2,945,314	27.8	2,927,338	28.0	5,904,469	26.7
生地	2,469,568	23.3	2,526,051	24.2	5,432,543	24.6
和洋裁服飾品	2,969,279	28.0	3,034,886	29.1	6,430,288	29.1
衣料品	420,066	4.0	335,283	3.2	783,441	3.5
生活雑貨	709,880	6.7	566,095	5.4	1,447,923	6.5
その他	420,893	4.0	461,144	4.4	926,363	4.2
合計	10,596,838	100.0	10,449,141	100.0	22,123,225	100.0

（注）1 「その他」は、主に会員制による入会金の収入であります。

2 和洋裁服飾品の区分には、ミシンが含まれております。

3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 業態別店舗数の状況

区分	前第2四半期累計期間 （自平成26年7月1日 至平成26年12月31日）			当第2四半期累計期間 （自平成27年7月1日 至平成27年12月31日）			（参考）前事業年度 （平成27年6月期）		
	出店	退店	四半期末	出店	退店	四半期末	出店	退店	期末
クラフトハートトーカイ	17	9	406	13	5	421	30	15	413
クラフトワールド	—	—	2	—	—	2	—	—	2
クラフトパーク	2	3	42	2	1	43	4	5	42
クラフトループ	—	—	5	—	1	4	—	—	5
サントレーム	3	5	28	2	1	29	3	5	28
合計	22	17	483	17	8	499	37	25	490

（注）「クラフトハートトーカイ」、「クラフトワールド」、「クラフトパーク」及び「クラフトループ」は、手芸専門店であり、「サントレーム」は生活雑貨専門店であります。